



説明に納得して署名する高校生、(右から)岐阜九条の会の座馬、青木の各氏＝9日、名鉄岐阜駅前

「戦争ダメ」と「ニッコリ」

岐阜九条の会高校生と対話

岐阜九条の会は9日、冷たい風が吹く中、名鉄岐阜駅前で215回目の「9の日」行動に取り組み、安倍9条改憲ノ13000万人署名を呼びかけました。

世話人の林邦男さんがマイクを握り、「5年間で27兆円を超える軍事費を投入し、空前の軍事大国化をねらう安倍政権を許してはな

安倍9条改憲 **NO!**
3000万人
署名

秋さん、座馬淳子さん、青木眞理さんらが「戦争反対」「安倍改憲NO」と書いたプラカードを身につけ、信号待ちの高校生らと次々に対話しました。

りません。戦争につながる9条改憲をさせないために、3000万人署名にご協力ください」と訴えました。代表世話人の吉田千

座馬さんが女子高校生2人組に「戦争しない国にしたいという声を集めているけど、あなたはどう思う?」と語りかけると、対話はずみ「戦争はダメです

ね」とニッコリして署名。青木さんも「戦争ダメ、9条くわしく知らないという高校生に、「武器をもたない、戦争しないと決めた憲法9条を安倍さんが戦争できる憲法に変えようとしている」と説明すると、「よくわかりました」と納得。小学生、老夫婦も続き、寒い中での相次ぐ署名に驚いていました。

19日に岐阜市金公園で開く「戦争させない・9条壊すな!岐阜総がかり行動」の案内ビラも配布しました。

東海・北陸信越のページ